

事業番号	06 05 03	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	技能検定実施事業			担当課	部局	商工労働部
<参考> 総合5か年 計画	プロジェクト	1 次世代産業創出		課・室	人材育成課	
	施策の総合的展開	1 - 1 信州を牽引するものづくり産業の振興 等 4 人材の育成・確保 1 - 6 職業能力の開発と安心できる雇用・就業環境づくり 1 職業能力開発の推進		E-mail	jinzai@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	S54 ~	

1 事業の概要

目指す姿	国家検定である技能検定の着実な実施と技能五輪全国大会等への選手派遣支援などにより、技能に対する社会一般の評価を高め、労働者の技能と地位の向上を目指す。 各種データ検索、統計資料作成などに利用している技能士データを統一したデータベース化することにより、住民サービスの迅速化と事務処理の効率化を図る。	
現状	<ul style="list-style-type: none"> 近年、受検者数の伸び悩みや国・県の財政状況が厳しくなる中（H25の国補助金はH22概算要求額の1/2に縮減される予定）、安定的な技能検定の実施が課題となっている。 特に、若年者のものづくり離れが見られる中、積極的な受検奨励を行い、若年者の受検者数を増加させていく必要がある。 長野技能五輪・アビリンピック2012を機に若年技能・技術者の育成の取組等を高め、本県のものづくり産業を支える人材の確保・育成につなげることが重要である。 	
県が関与する理由	<input checked="" type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()	【左記の説明、根拠法令等】 技能検定は県の自治事務、また、ものづくり人材の育成には県の支援が効果的（職業能力開発促進法等、県職業能力開発事業補助金交付要綱）

事業内容	① 成果目標（H24）					
	<input type="checkbox"/> 前年度並みの技能検定受検者数（基礎級除く）の確保 <input type="checkbox"/> 高校生の受検者数の増 <input type="checkbox"/> 技能五輪全国大会参加選手に対する支援					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H24事業実績		
				H24 (当初)	H24 (決算)	H25 (当初)
	技能検定の実施及び技能五輪全国大会等参加者への支援	補助金	・技能検定の実施 ・技能五輪全国大会参加選手への助成	49,870	49,470	41,656
	技能検定の実施	直接	・技能検定合格証書等の作成・交付等	1,361	1,331	1,829
	技能士データベースの整備	直接	・データベース整備員の配置	0	560	900
			合計	51,231	51,361	44,385

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越				
	当初予算	55,247	53,013	51,231	44,385
	補正予算			871	
	合計(A)	55,247	53,013	52,102	44,385
	国庫支出金	27,428	26,286	25,295	18,688
	県債				
	その他(繰入金)	42	42	913	942
	一般財源	27,777	26,685	25,894	24,755
	決算額(B)	55,211	51,198	51,361	
概算職員数(人)	0.60	0.60	0.60	0.60	
概算人件費	4,990	4,955	4,955	4,955	
概算事業費(B(A)+C)	60,201	56,153	56,316	49,340	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25目標
		目標	成果	達成状況	
技能検定受検者数	4,985人	4,000人以上	4,794人	達成	4,000人以上
高校生の受検者数	307人	300人以上	321人	達成	300人以上
技能五輪参加者への助成(参加費・負担金)	93人	80人	121人	達成	
技能士データ整備状況	4カ年分(6カ月間)	3カ年分(5カ月間)	3カ年分	達成	

目標に対する成果の状況	全ての項目において、目標を達成することができた。
-------------	--------------------------

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	・引き続き関係機関と協力しながら事業を継続し、技能に対する社会一般の評価を高め、労働者の技能と地位の向上を目指す。